

2025(令和7)年度

# 学校教育報告



1. 学校経営について
2. 学校評価の報告
3. 各学年・個別級・国際級・保健・相談室報告
4. 令和8年度主な行事予定

川崎市立藤崎小学校

# 川崎市立藤崎小学校 令和7年度学校経営方針

## 学校教育目標

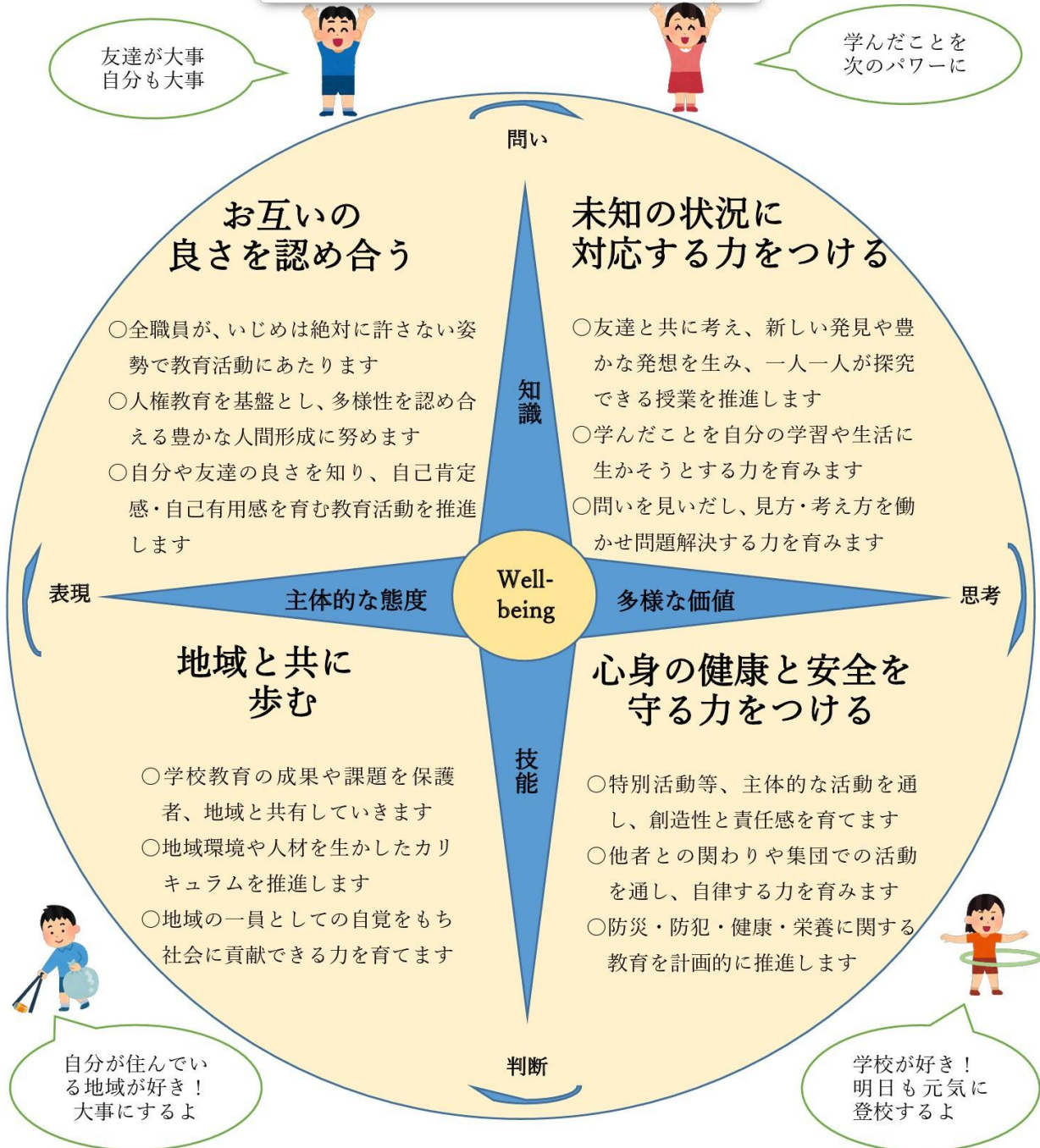
- ・すすんで学び よく考え 表現する子
- ・心豊かで やさしく思いやりのある子
- ・心身ともに健康で たくましい子

## 今年度スローガン

つないでいこう 光り輝く 藤っ子プライド

(創立70周年スローガン)

### 藤崎小学校 学びの羅針盤 2025



## お互いの良さを認め合う

「自分は自分のままでいいんだ」  
「君も君のままでいいんだよ」  
自己肯定感を高め尊重しあえる関係に



なかよし班活動

「川崎市子どもの権利条約」を基盤に、ジェンダーに対する固定概念の払拭や性的マイノリティへの理解など、多様性を大切に学ぶを積み上げてきました。友達も自分も嫌な思いをしないためにはどうすればいいか、引き続き指導していきます。

## 未知の状況に

### 対応する力をつける

先生の説明を聞いて学ぶ一斉授業から、対話を通し主体的に学んでいく授業へ



1年 学習の様子

1年生も、自分の意見や考えを友達に伝えられるようになってきました。学年が上がると、しっかりと根拠を示しながら説明したり、妥当な考えを導いたりできるようになってきています。

## 地域と共に歩む

地域を知り、地域を好きになり、地域を大切にする人に



5年 公園清掃

70周年記念をきっかけに、地域の方と児童・教職員の交流も増えてきました。これからも自分が暮らす地域に誇りを持ち、社会に貢献できる基礎を培います

## 心身の健康と

### 安全を守る力をつける

楽しく安全な学校・地域は自分たちの力で作り作っていく！

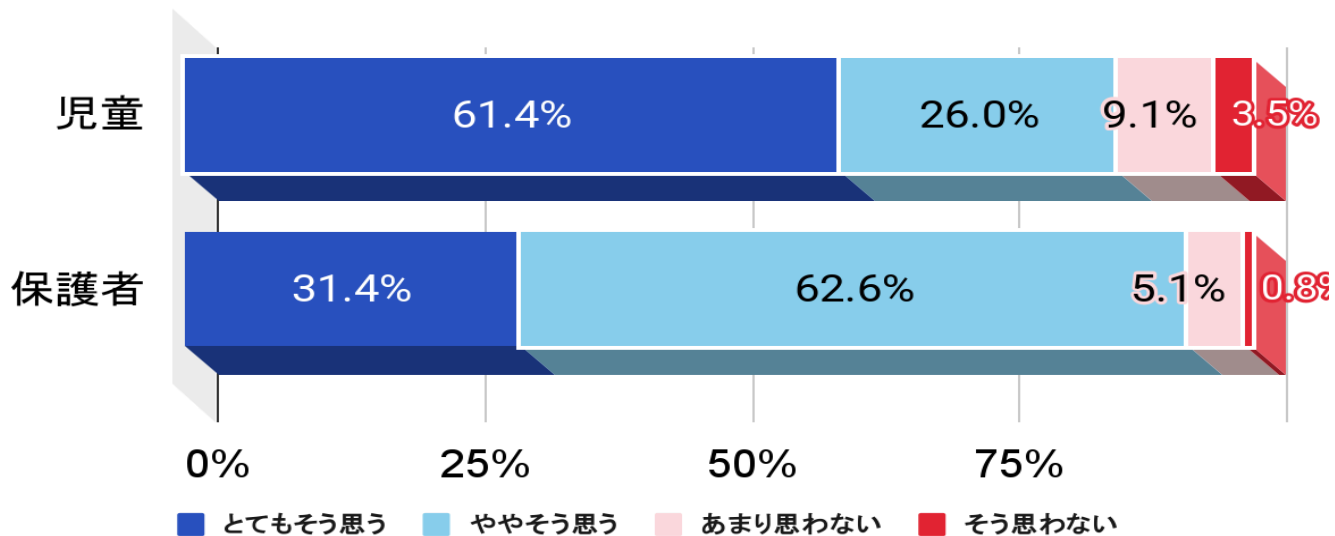


3年 防災学習

防災・防犯、健康、食事など自分の身を守る力をつける学習をカリキュラムに組み込んできました。ルールにはきちんと理由があることを示し、自律する力を育んできました。

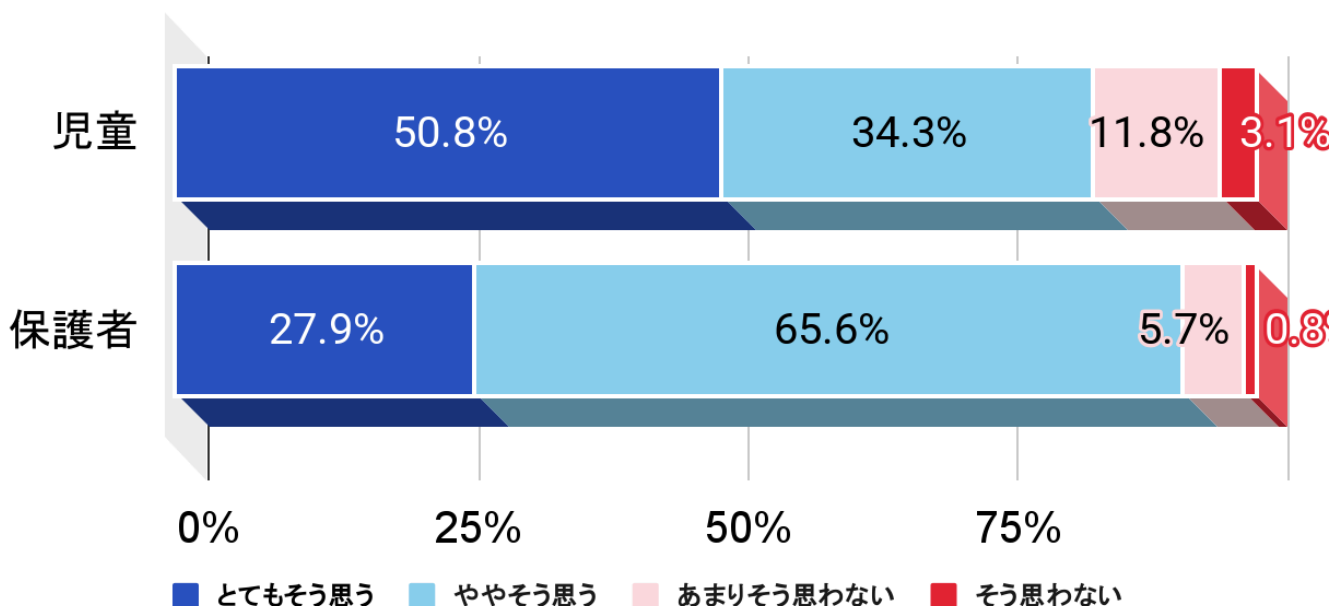
## 学校評価の報告

自分の考えを伝えたり友達の考えを聞いたりしながら、探究する力を高める授業をしている。



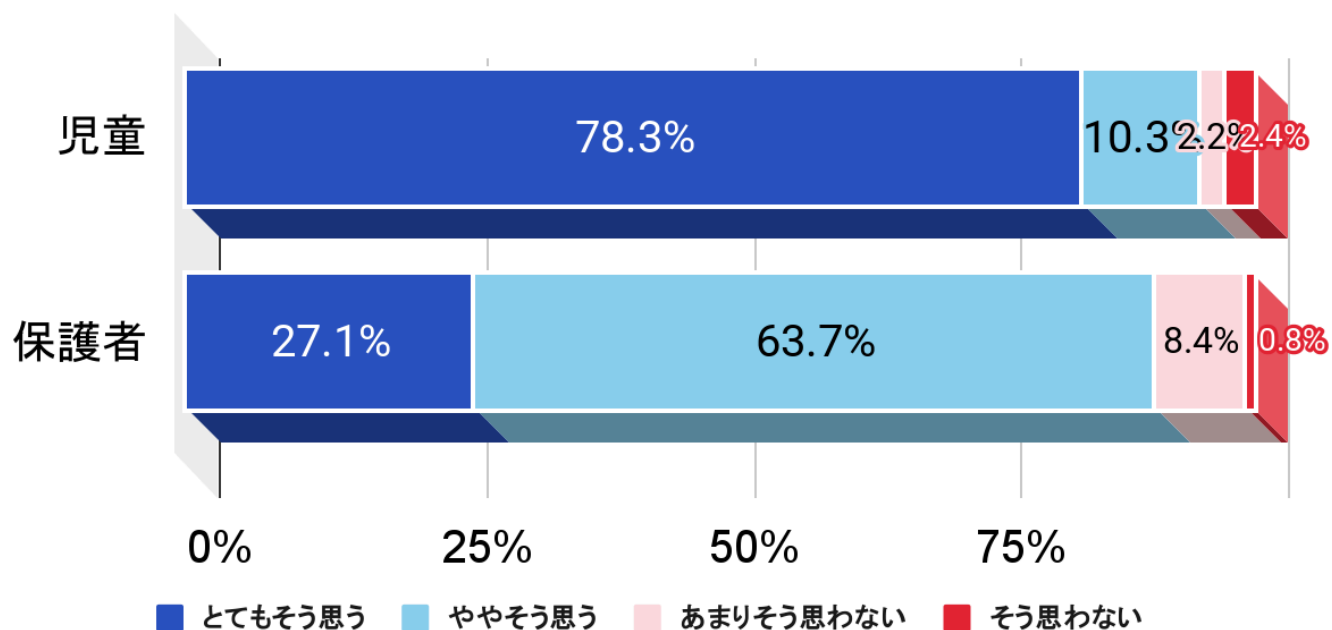
「対話を通じた探究力の育成」について、保護者の94%、児童の87%から肯定的な回答をいただきました。特筆すべきは、児童の6割超が「とてもそう思う」と回答している点です。子どもたちが考えを伝え合う楽しさや学びの深まりを実感している証拠と言えます。今後も、そう思っていない13%を含む全児童が主体的に学ぶ授業づくりを全職員で推進してまいります。

学んだことを、普段の生活や他の学習にいかしていけるような教育活動をしている。



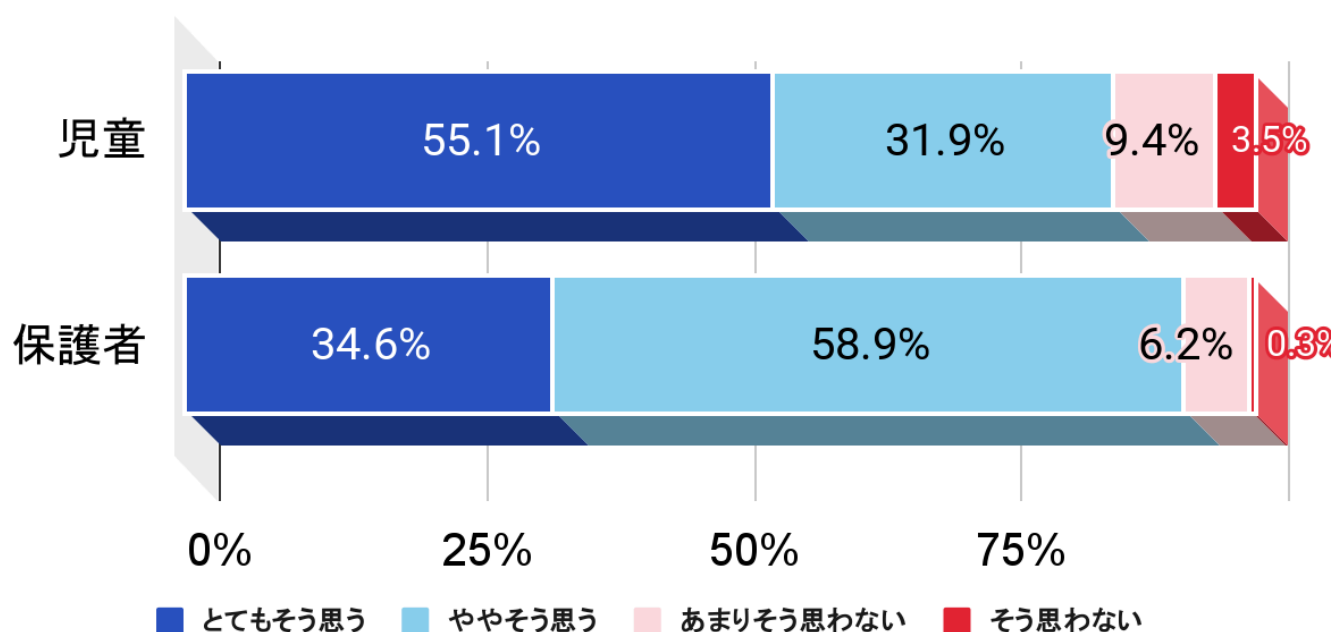
「学びを生活や他教科に生かす教育」について、保護者の皆様の約94%から肯定的な評価をいただきました。また、児童の8割以上が肯定的で、特に半数を超える50.8%が「とてもそう思う」と強い手応えを感じています。今後も、学校での学びを実社会や将来に結びつけ、子どもたちが自ら活用できる「生きる力」を育む教育を一層推進してまいります。

自ら問題解決する力をつけるために、様々な教育活動を行っている。



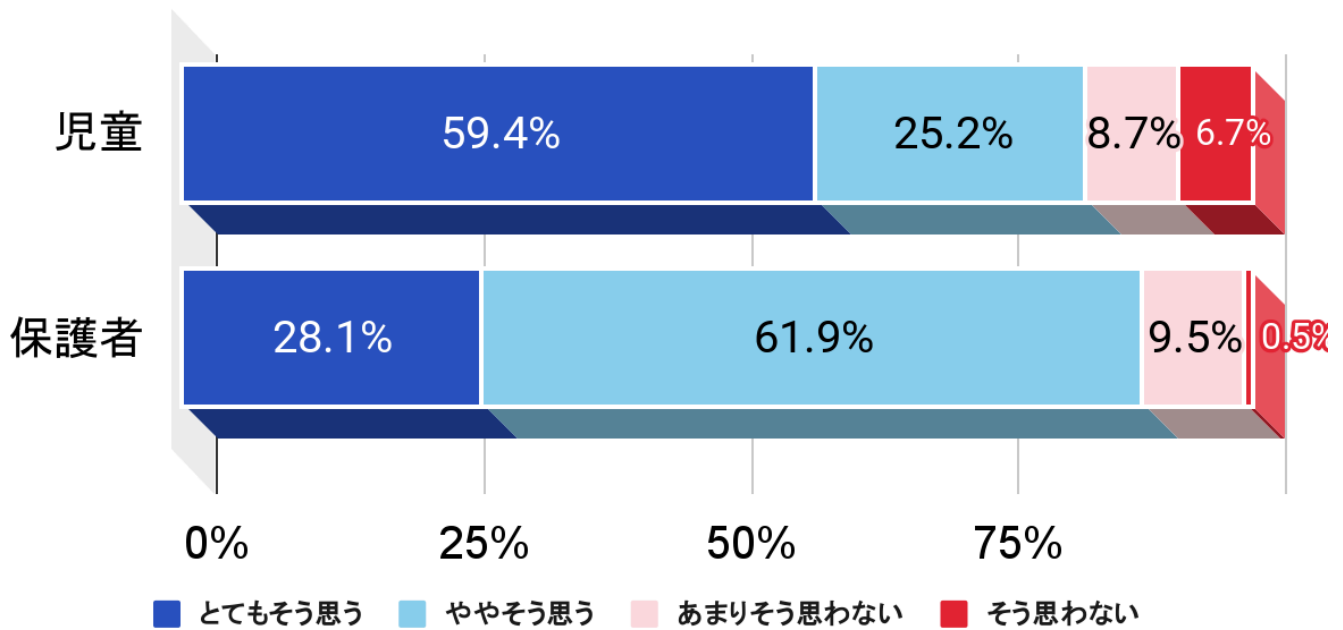
「自ら問題解決する力」を育む活動に対し、保護者の9割以上から肯定的な評価をいただきました。特に、児童の約8割が「とてもそう思う」と回答しており、自ら課題に立ち向かう自信が着実に育っています。今後も、子どもたちが試行錯誤を楽しみ、主体的に解決の道を見いだせるよう、全職員で教育活動を一層充実させてまいります。

係活動や委員会活動、行事等を通し、主体性・創造力・責任感を育てている。



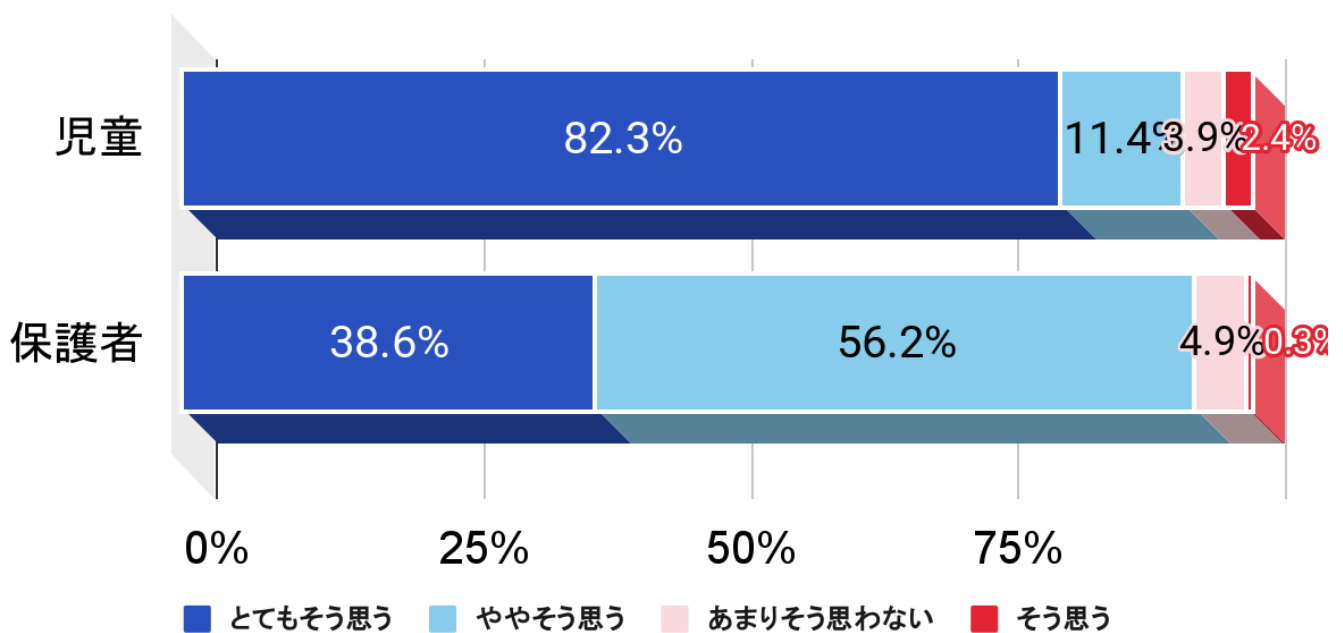
係活動や行事等を通した主体性や責任感の育成について、係や委員会、行事等で「より良い生活を築く主体性・創造力・責任感」を育てています。保護者の93%、児童の87%が肯定的です。しかし、児童の否定的な13%の声も真摯に受け止めております。今後も、全ての児童が役割を通して自己有用感を実感できるよう、個々の状況に寄り添った支援と活動の充実に一層努めます。

状況を正しく判断し、自分のやるべきことを行っていこうとする意識を高める教育活動をしている。



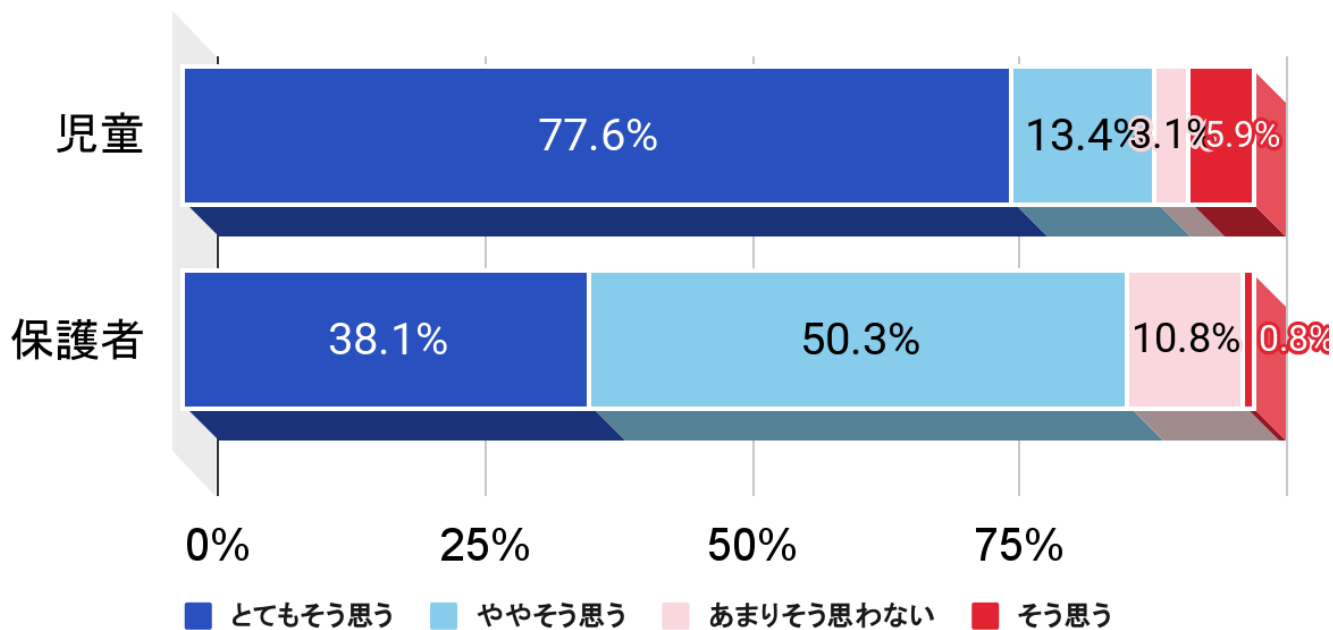
「状況を判断し自律的に動く力」の育成に対し、保護者の9割が肯定的ですが、15%の児童が抱く不安も真摯に受け止めます。日々の学習、学校生活を通じ、成功体験を重ねることで「自分でできた」という自信を育んでいきます。全児童が集団の中で役割を自覚し、自律的に行動できるよう、個々の状況に応じた支援を強化します。

避難訓練や健康指導等を通し、「自分の安全や健康は自身で守る」という意識を育てている。



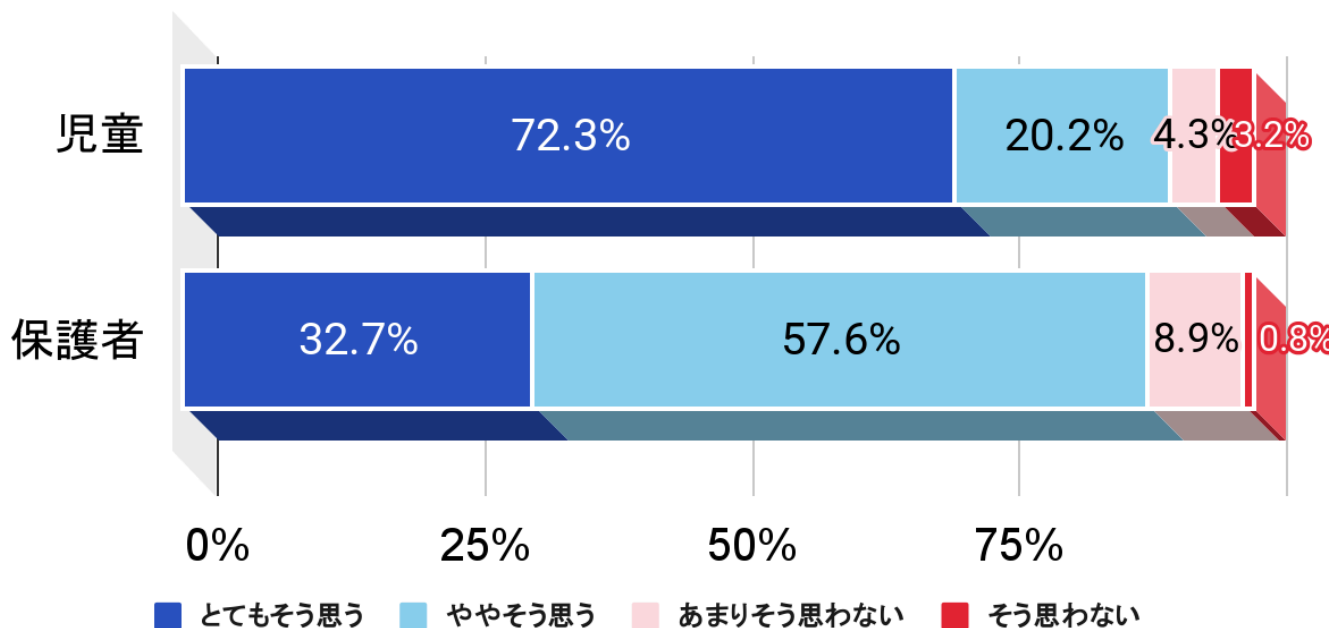
避難訓練や日々の学習を通じた「安全・健康意識」の育成について、保護者の94%以上、児童の約9割から肯定的な評価をいただきました。特に児童の「とてもそう思う」が、8割を超え、意識の高さが感じられます。今後も自立して学ぶ力と身を守る力の育成を、全職員で推進してまいります。

いじめ(友だちに嫌な思いをさせること)は絶対にしてはいけないという意識を育てている。



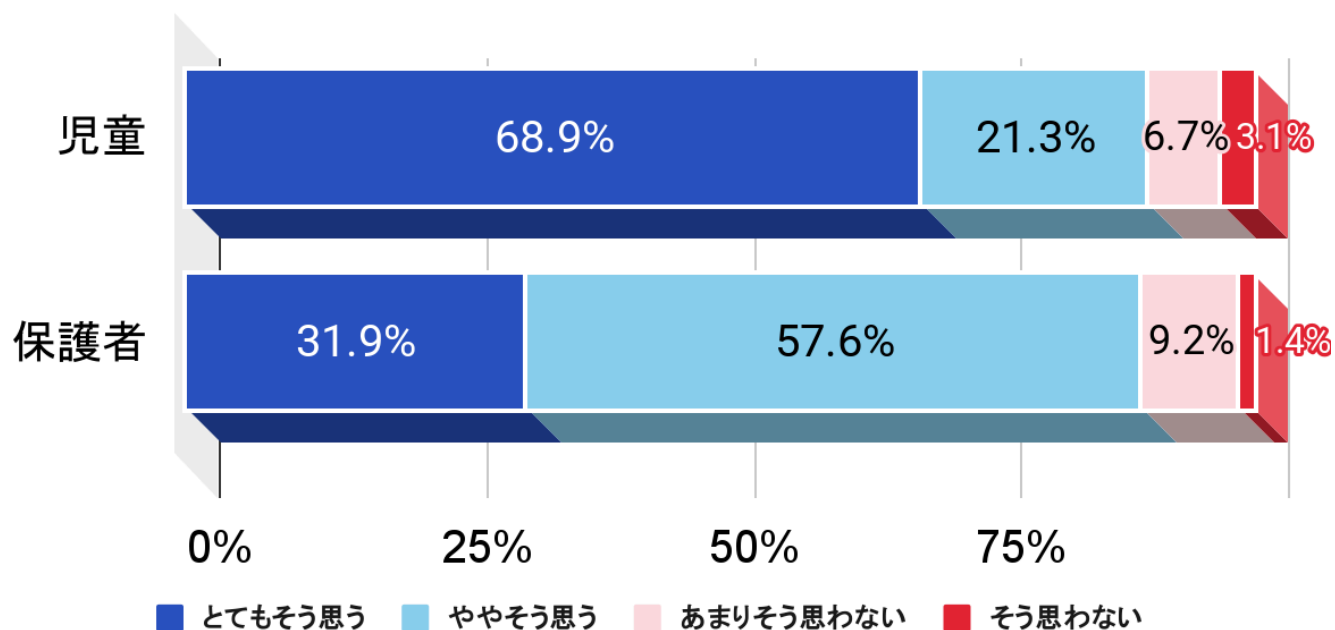
人権学習「Fプラン」等を通じ、保護者・児童の約9割が「いじめはいけないこと」と意識しています。学校での学びの成果と言えます。今後も「いじめは断固として許しません。」という姿勢で児童に向き合っていきます。また、否定的な回答も真摯に受け止め、全員が「安心」と答えられるよう、人権教育を基盤とした豊かな人間形成と、一人ひとりを大切にする指導を徹底してまいります。

相手の立場を理解し尊重していく豊かな友だち関係を育てていく教育活動をしている。



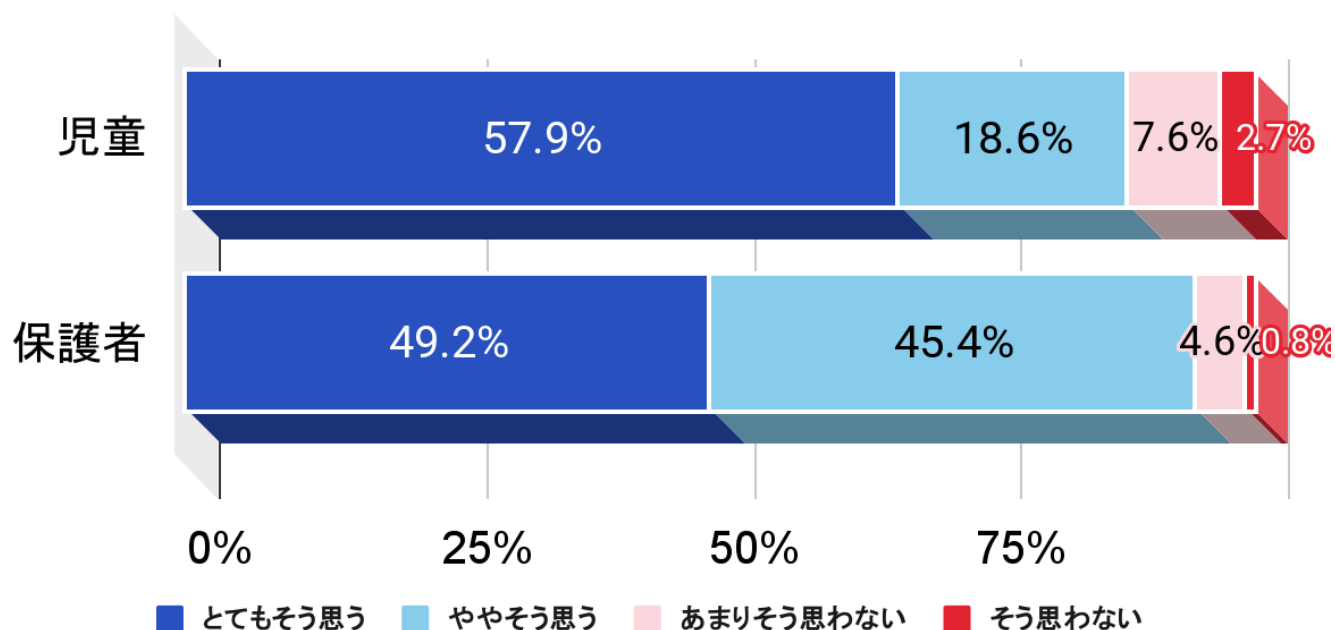
「豊かな友だち関係の育成」について、保護者の約9割、児童の9割以上から肯定的な回答をいただきました。特筆すべきは、児童の7割超が「とてもそう思う」と答えている点です。互いを尊重し合う心が子どもたちの中に深く根付いていることを実感しております。今後も、一人ひとりが安心して自分らしく過ごせる学校づくりに努めてまいります。

自分の良いことがわかり、自分自身を大切にすることを育んでいく教育活動をしている。



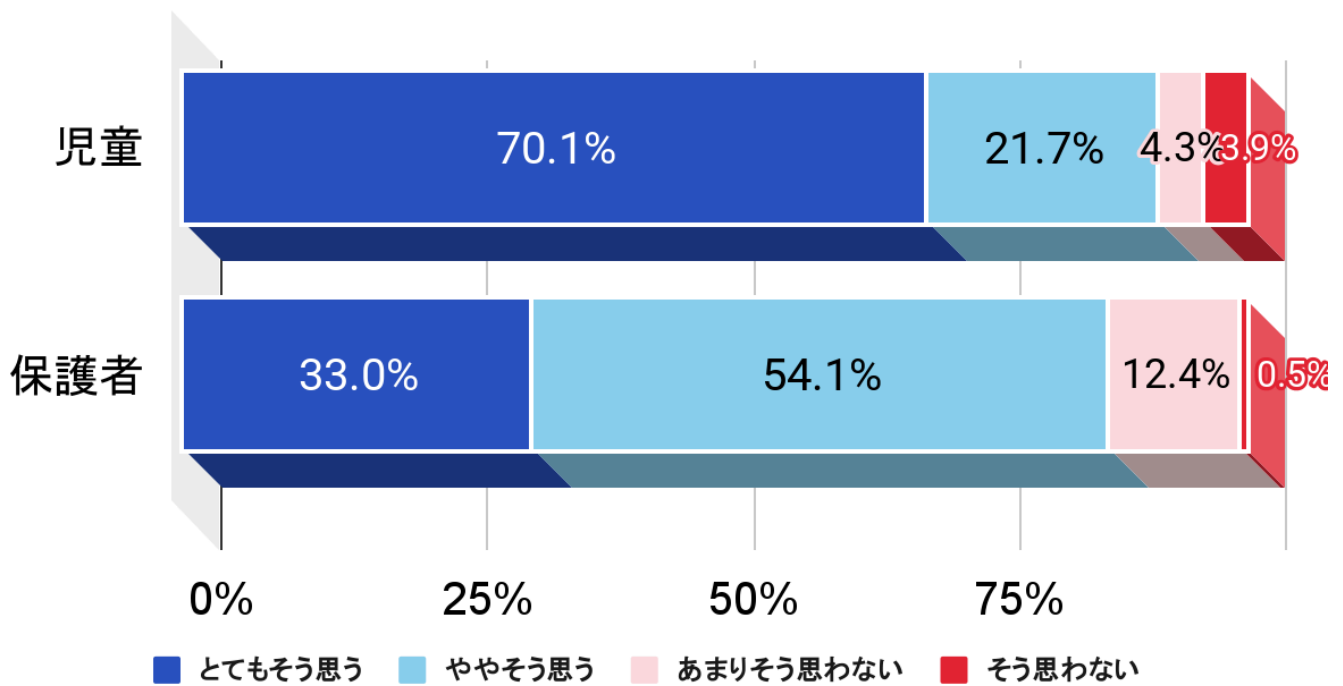
「自分の良さの認識と自己肯定感の育成」を含め、全項目で保護者の約9割、児童の約9割から肯定的な評価をいただきました。特に児童の「とてもそう思う」という高い数値は、主体的な学びや豊かな人間関係が子どもたちの確かな実感として根付いている証です。一人ひとりが自信をもって輝く「藤っ子プライド」の土台となっています。

面談・ミマモルメ・各種お便り・HP等を通し、学校の教育活動についてお知らせしている。



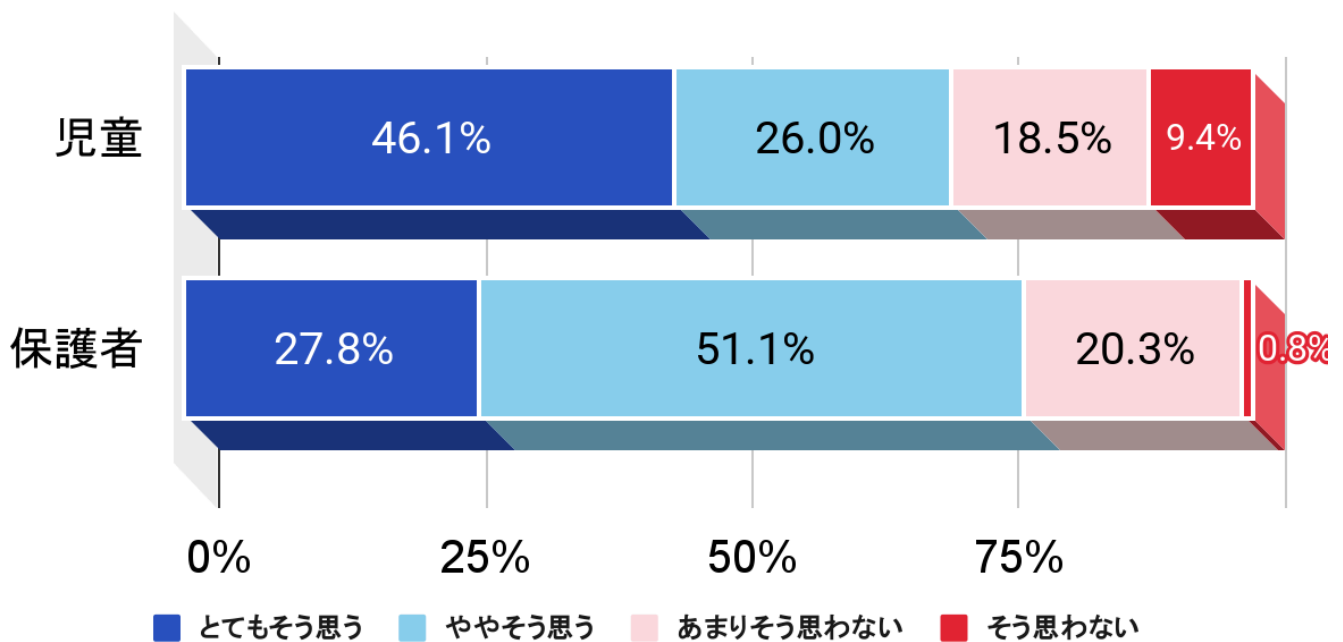
保護者・児童の約9割から肯定的な評価をいただきました。特に、学校での活動が家庭へ届くことによって、児童は自らの頑張りが認められているという安心感や意欲に繋がります。今後も、教育活動の成果や課題を適時共有し、透明性の高い情報発信を通して、学校と家庭で協働して子どもを育てるよう連携を深めてまいります。

地域と関わりながら行う教育活動を積極的に取り入れている。



大師節、地域の方との安全教育等、地域の人材を活かした本校の教育に対し、保護者の約9割、児童の9割以上から高い評価をいただきました。特に地域活動では、児童の7割が「とてもそう思う」と回答しており、実体験が学びの意欲に直結しています。今後も地域を学びの場として最大限に活用し、探究心と郷土愛を育む教育を一層推進してまいります。

自分が住む地域の方と話をしたりイベントに参加したりするなど、地域に暮らす一員としての自覚が高まる教育活動をしている。



保護者からは78.9%、児童は72.1%の肯定的な評価をいただきました。他項目に比べ、伸びしろがある結果となりました。「地域の一員としての自覚をもち、社会に貢献できる力を育てる」という目標に向け、地域活動を「自分が住んでいる地域が好き！」という実感へつなげられるよう、活動の検討、カリキュラムの構築に努めます。

## 自由記述から

### 1. GIGAスクール構想・端末利用に関する意見

○いただいたコメントから

「デジタルでの漢字練習は反応が悪く紙での選択肢も欲しい」「親への使い方の説明が不足している」

☆学校から

ICT端末はあくまで「自律的な学び」を支える道具の一つです。操作性による学習意欲の低下は本末転倒であり、紙とデジタルの最適なバランスを検討します。また、ご家庭での活用に対する不安を解消するため、情報共有の充実を図り、親子で安心して「探究的な学び」に取り組める環境を整えていきます。

### 2. 生活指導・規範意識・トラブル対応

○いただいたコメントから

「大人が決めつけず、子どもの話を聞いてほしい」「善悪の判断をしっかりと教え、時には厳しく指導してほしい」

☆学校から

人権教育「Fプラン」に基づき、個を尊重しながらも、社会の一員としての規範意識を育むことは本校の使命です。ご心配いただいたご意見を真摯に受け止め、全教職員が共通の基準で寄り添い、子どもたちが状況を正しく判断して自律的に行動できる力を養います。

### 3. 行事(運動会・遠足)への要望・評価

○いただいたコメントから

「運動会が短く、競わないので盛り上がり欠ける。応援団やリレーを復活させてほしい」

☆学校から

特別活動における行事は、集団での連帯感や自己有用感を味わう貴重な機会です。今年度の評価を基に、「成長を実感できる場」として行事のあり方を検討します。地域人材の協力も仰ぎながら、子どもたちが主体的に企画・運営に参画し、達成感を分かち合える行事にできるよう検討してまいります。

### 4. 情報共有・家庭との連携

○いただいたコメントから

「学校での様子がいまいち不透明」「目標達成のための具体的な活動内容をもっと知りたい」

☆学校から

教育活動の透明性向上は重要課題です。各学年・各学年の目標、着地点や、子どもたちが地域社会の中でどのように主体性を発揮しているかをより詳しく発信します。課題も共有し、保護者の皆様と共に子どもを育む連携を強化してまいります。

### 5. 教育方針・カリキュラム・施設

○いただいたコメントから

「子どもが決めるというより、先生が誘導している感じを受ける」「もっと皆で力を合わせる喜びを体感してほしい」

☆学校から

まわりの人との関わりから自律性を育むカリキュラムを一層推進します。ご指摘の「誘導」を排し、学習指導要領の趣旨に則り、子ども自身が課題を見つけ解決する「真の主体性」を重視します。全ての児童が自分の役割に誇りをもてるよう、環境の改善も含め取り組んでまいります。

### 6. 教職員への感謝と保護者の願い

○いただいたコメントから

「先生がよいロールモデルになっており、子どもが先生のようになりたいと話しています」「親身な対応、ご尽力に感謝しています」「人と人の心の繋がり、義理人情、人のために動ける人間を育成して頂きたい。」

☆学校から

温かいお言葉を賜り、心より感謝申し上げます。教職員が子どもたちの手本となり、信頼関係を築くことは全ての教育の基盤です。この信頼を力に変え、今後も一人ひとりの良さを引き出し、児童が自律的に考え行動できるよう、自己肯定感を高める関わりを教職員一丸となって継続してまいります。

## ●各学年報告

### 1年生



(学年目標について)

個性豊かな子どもたち！

一人一人、持っている力は違うけど、みんなのパワーを合わせて、力を発揮していきたいという思いを込めてこの目標を考えました。

(活動報告、子どもの様子等)

4月。わくわくドキドキしながら、藤崎小学校へ登校してきた子どもたち。始めは、何をやるにも戸惑ったり、時間がかかってしまったりしていましたが、今ではできることがたくさん増えました。

熱盛祭のダンスでは、クラスカラーのバンダナを手首に巻いて回す姿が本当にかわいらしかったです。いつもやる気満々で、本番もかっこよく決めることができました。

今年は70周年記念式典があり、特別な経験をしました。たくさんの人たちの前でステージに立ち演技をするのは、とても緊張したと思います。でも、練習を繰り返すうちに、どんどん上手くなっていくのが分かりました。最高の藤崎サンバを披露することができて、子どもたち達の満足そうな顔が忘れられません。楽しさいっぱい1年生！

これからも子どもたちの成長が楽しみです。

### 2年生



(学年目標について)

「楽しむときと、やるべきときのオン/オフの切り替え。」「やるべきときにだんだんとレベルアップしていくスイッチ。」「困ったときには、友達と助け合えるようになってほしい。」という思いからこの学年目標を設定しました。

(活動報告、子どもの様子等)

1年生の幼さが残っていた子どもたちも、今では「自分たちで考え、声を掛け合って行動する」という頼もしい姿を見せてくれるようになりました。漢字練習や算数の九九など、基礎を固めるための地道な努力を積み重ねた結果も大きな自信へとつながっています。

また、創立70周年記念式典では、生活科の学習を生かして堂々と発表することができました。ズーラシア見学でのバックヤードツアーという貴重な体験も、子どもたちの探究心を大きく刺激したようです。

いよいよ4月からは中学年の仲間入りです。2年生で培った前向きさと努力する心を大切に、3年生でも自分らしく輝いてくれることを願っています。

## 3年生



(学年目標について)

「3年生の子どもたち一人ひとりが、主人公になってほしい」「みんなが自分の持ち味を発揮してほしい」「友達の良さを見つけて、学級・学年全体に、その良さを広げていってほしい」そんな願いを込めました。

(活動報告、子どもの様子等)

3年生は、友達との関わりを大切にしながら、毎日の学習や活動に意欲的に取り組んできました。今年からはじまった社会科や理科の学習では、「なぜだろう」「もっと調べたい」という思いをもって、身近なことをもとに考えを深めていく姿が見られるようになりました。

どのクラスでも、子どもたち同士が声をかけ合いながら生活することを大切にしてきました。失敗しても励ましたり、できたことを一緒に喜んだりする姿から、仲間を思う気持ちが育ってきていると感じます。今後も、今年の学びや友達とのつながりを大切にしていきたいと思います。

3学年の保護者の皆様、1年間ありがとうございました。

## 4年生



(学年目標について)

4年生では子どもたちが自分の好きなことや得意なことを大切にし、お互いの考えや違いを認め合うことのできる子に育ってほしいと考えてこのような学年目標を設定しました。

(活動報告、子どもの様子等)

学校生活では、子どもたちが互いに認め合えるような関係を築けるよう指導に努めるとともに、学んだことを自分の学習や生活に生かすことができるように努めました。

そのような中で、70周年記念式典や連合音楽会では、これから社会へ出て羽ばたこうとする子どもたちの願いを表現するよう「wish」を歌いました。通常はフォーマルな服装で出場するところ、学年目標「カラフル」に合わせて原色に近い服を自由に選択することで会場を鮮やかに彩り、すてきな歌声を響かせることができました。

## 5年生



(学年目標について)

今までの経験を活かして自らの考えを発信し、藤崎小学校を引っ張っていく立場になった5年生。日々の学校生活の中で、太陽の光を浴びて、さまざまな物や思いを創り出してほしいと考えました。

(活動報告、子どもの様子等)

表記はあえてひらがなとしました。熱盛祭や自然教室などで、目標ややりたい姿に当てはまる「こう・ごうせい」の漢字や意味を考えてきました。自然教室では、「高・合・誓」を実行委員が考え、**高**学年として力を**合**わせて楽しい自然教室にすると**誓**ったとおり、思い出に残る自然教室になりました。この行事を通して、自分たちで考えて、行動する力が育ちました。

来年度は最高学年。成長を重ね、頼もしくなってきた5年生のさらなる活躍をご期待ください。1年間ありがとうございました。

## 6年生



(学年目標について)

学年目標は「ROCKSTAR」です。個性を磨いて自分らしく輝くこと、最高学年として学校を牽引すること、そして未来でも挑戦し続け輝く力を育てることを目指しました。

(活動報告、子どもの様子等)

委員会活動では、役割を与えられて動く段階から、「学校をよりよくするために何ができるか」を自分たちに問い返し、考え、踏み出す姿へと変化していきました。迷い、立ち止まり、語り合いながら進んだ時間は、70周年という節目に、学校を祝う場を自分たちの手で構想し、形にしていく力となって表れました。

また、70周年記念式典では、全校と地域の方々の前に立つ最高学年として、一人一人が緊張を抱えながらも役割を受け止め、藤崎の誇りをもってやり遂げていました。

授業では、答えを受け取る学びから離れ、「なぜ」「どう生かすか」を問い続け、考えを交わしながら理解を深めていました。思考を重ね、言葉をつなぎ、仲間と学びを紡ぐ姿に、確かな成長が刻まれました。

## 個別級



(学級目標について)

個別級だけでなく、交流級、地域での経験を通して、心も体も、昨日の自分よりも大きくなってほしいという思いでこの学級目標を設定しました。個別級、交流級での様々な経験を通して、子どもたち一人一人が大きく成長しました。

(活動報告、子どもの様子等)

～季節の行事～

今年度は季節の飾りを作るだけでなく、ハロウィンパーティやクリスマスパーティーを行いました。活動では、その行事について理解を深めるとともに、皆が楽しい気持ちで過ごすためには何が大切か、考えるきっかけになりました。



～朝の会～

今年度は個別級児童全体で朝の会を行いました。活動を通して、話す・聞く姿勢を身に付けるとともに、



に、天気・給食の献立・本などの身近な事柄にもより興味を抱くきっかけとなりました。

## 国際教室



(学級目標について)

国際教室の学級目標は「自信をもって」。自分のルーツに自信をもって未来へ羽ばたいてほしいという願いをこめた目標です。さまざまな言語・文化的背景をもつ子ども達が一緒に勉強している藤崎小学校。国際教室の児童も含めて藤崎小学校の児童はみんな「世界の未来をになう子ども」という意識で児童の指導・支援をしています。

下の写真は 70 周年記念の掲示物として子ども

が作った川柳です。ひとりひとりの話を聞き、私たち教師も子どもと一緒に動画や画像を検索しました。その過程で、子ども達の自分の文化への思いをあらためて感じただけでなく、教師の側もそれぞれの文化について初めて知ったことがたくさんありました。また、子ども同士が同じ空間で一緒に川柳を考えたり、他の子どもの作品に触れたりすることで母国は違っても不思議な共感が生まれました。1階廊下に掲示した川柳を読んだ他学級の先生方や子ども達の感想も受け取ることもできました。

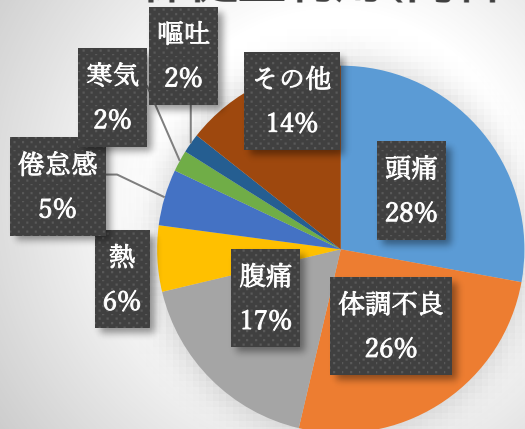


さまざまな文化が共存しているユニークな藤崎小学校。お互いの文化を知って違いを認め合うチャンスがたくさんあります。世界中のみんなが心豊かになる未来を、この藤崎小学校から子どもとともに発信していきたいです。

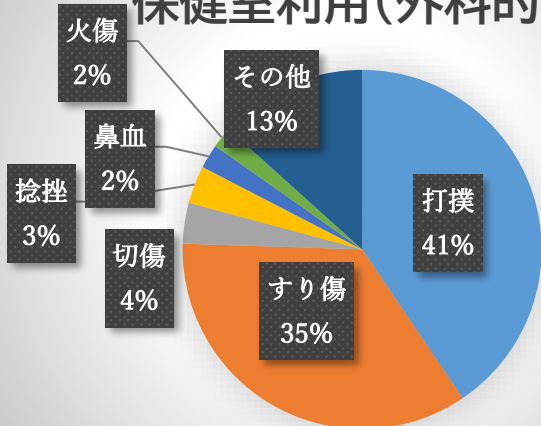
# 保健室

## 1年間の保健室利用状況(R7.4月~R8.1月)

### 保健室利用(内科的)



### 保健室利用(外科的)



内科的理由により保健室に来室した児童は585人、外科的理由により来室した児童は735人でした。

内科的理由では、頭痛・体調不良(気持ち悪い)が多く、今年度は10月末~11月にインフルエンザA型による発熱者が多くいたため、熱・倦怠感・寒気等の割合が例年よりやや多かったです。その他は、目の充血や鼻水や喉の痛み等の風邪症状がありました。

外科的理由では、打撲・擦り傷がけがの割合の約76%を占めています。その他は、刺傷や突き指、原因不明の痛みや出血等でした。

今年度、保健委員会で、9月のけがを集計して「けがマップ」を作成し、校内のどこの場所でけがが多い傾向かを調べました。1位は校庭、2位は教室でした。

## 相談室

### (利用の様子等)

#### <居場所としての利用>

さまざまな理由で「教室にはいられないけど、学校には行きたい。勉強はしたい」という子が相談室を利用しています。

朝は他の子と同じように登校して、そのまま相談室に来る子もいますし、時間帯をずらして遅れてくる子もいます。授業によって「この授業は教室で頑張る」と短い時間の利用の子、「今の学年の勉強は難しいから、下の学年の課題でいいから頑張りたい」と別課題に取り組む子などさまざまです。「ちょっとでもできた」が自信になったり、異学年との交流が楽しいとなったりすることを通して、「学校来てみてよかった」と思えるようにしていきたいと思います。

#### <相談の場としての利用>

「困ったことがあった」「話を聞いてほしい」と相談室に話に来る子もいます。ただ「本当は話したいけど、どうやっていいか、いつ行っていいか分からない」「話に行くのって緊張する…」というところから来られてない子もたくさんいるだろうなと思っています。現在「相談ポスト」を設置するよう準備しています。またギガ端を活用した相談なども、今後検討していけたらと思っています。

### (報告、お知らせ等)

面談期間中だけでなく、期間外にも多くの保護者の皆さんとお話をしました。最も多かった相談は学習面ですが、それ以外にも友達との関わり方、行き渋りについての相談、学校とは違った家庭での姿から気になることをお話にいらっしゃった方もいます。

「こんなこと相談しに来ていいのかなと悩んでいた」とお話しされる方も多くいらっしゃるのですが、お子さんに関わるお話は全て、お子さんを多角的に見るための重要な情報です。ぜひ遠慮なく、お話に来てください。

巡回カウンセラーとの面談は、一度お話すると「また次もお話したいです」と継続される方も多いです。話をする中でいろいろ整理できることもあるかと思います。もっと多くの方に遠慮なく利用していただけたらと思います。

#### ○特別支援教育だより「手と手」

「あのお手紙を見て、『うちの子、これかも…』」と思って相談しようと思いましたが「毎回楽しみにしています」というお声をかけてくださる方がいらっちゃってうれしいです。これからも子育ての思いや知識を共有できるお手紙を出したいと思っています。

## ○令和8年度 主な行事予定

※変更があります。学校だより、HP をご覧ください。

### 【4月】

- ・入学式(4/6) ・1年生集団下校(4/7,8,9)
- ・給食開始(4/13)
- ・授業参観(4/25 土曜参観) 学校説明会、PTA 総会(誌面開催)
- ・振替休日(5/1)
- ・引き渡し訓練(4/30)午後

### 【5月】

- ・個人面談(5/22,25,26,28,29)

### 【6月】

- ・水泳学習
- ・交通安全教室(自転車教室・歩行訓練)

### 【7月】

- ・市制記念日(休日7/1)
- ・修学旅行(7/9 木～7/10 金)
- ・給食終了日、授業終了日(7/17)・夏季休業(夏休み)(7/18～8/27)

### 【8月】

- ・授業再開(8/28)・給食開始(8/31)

### 【9月】

- ・個人面談(9/10,11,16,17,18)
- ・自然教室(9/29 火～10/1 木)

### 【10月】

- ・前期終業式(10/9)
- ・開校記念日(10/12)
- ・かわさきホリスタ(休日 10/13)
- ・後期始業式(10/14)
- ・運動会(熱盛祭 10/24)午前
- ・代休(10/26)

### 【11月】

行事予定は特にありません

### 【12月】

- ・個人面談\*希望制(12/7, 8, 9, 10)
- ・ワークショップ(授業参観 AM12/19)
- ・振替休日(12/24)
- ・冬季休業(冬休み)(12/25～1/4)

### 今年度から変更がある行事

個人面談:5月 22,25,26,28,29 日

夏季休業:7月18日～8月27日

熱盛祭:10月24日(土)

ワークショップ:12月19日(土)

### 【1月】

- ・学校再開(1/5)
- ・給食開始(1/7)
- ・書き初め展

### 【2月】

- ・授業参観、学年末懇談会(2/12)
- 学校報告会(誌面開催)

### 【3月】

- ・6年生を送る会(3/18)
- ・卒業式(3/19)
- ・修了式・離任式(3/25)
- ・学年末休業(春休み)(3/26～)